

ひょうごカルチャーパス

施設利用のご案内

2018年4月

公益財団法人 兵庫県国際交流協会

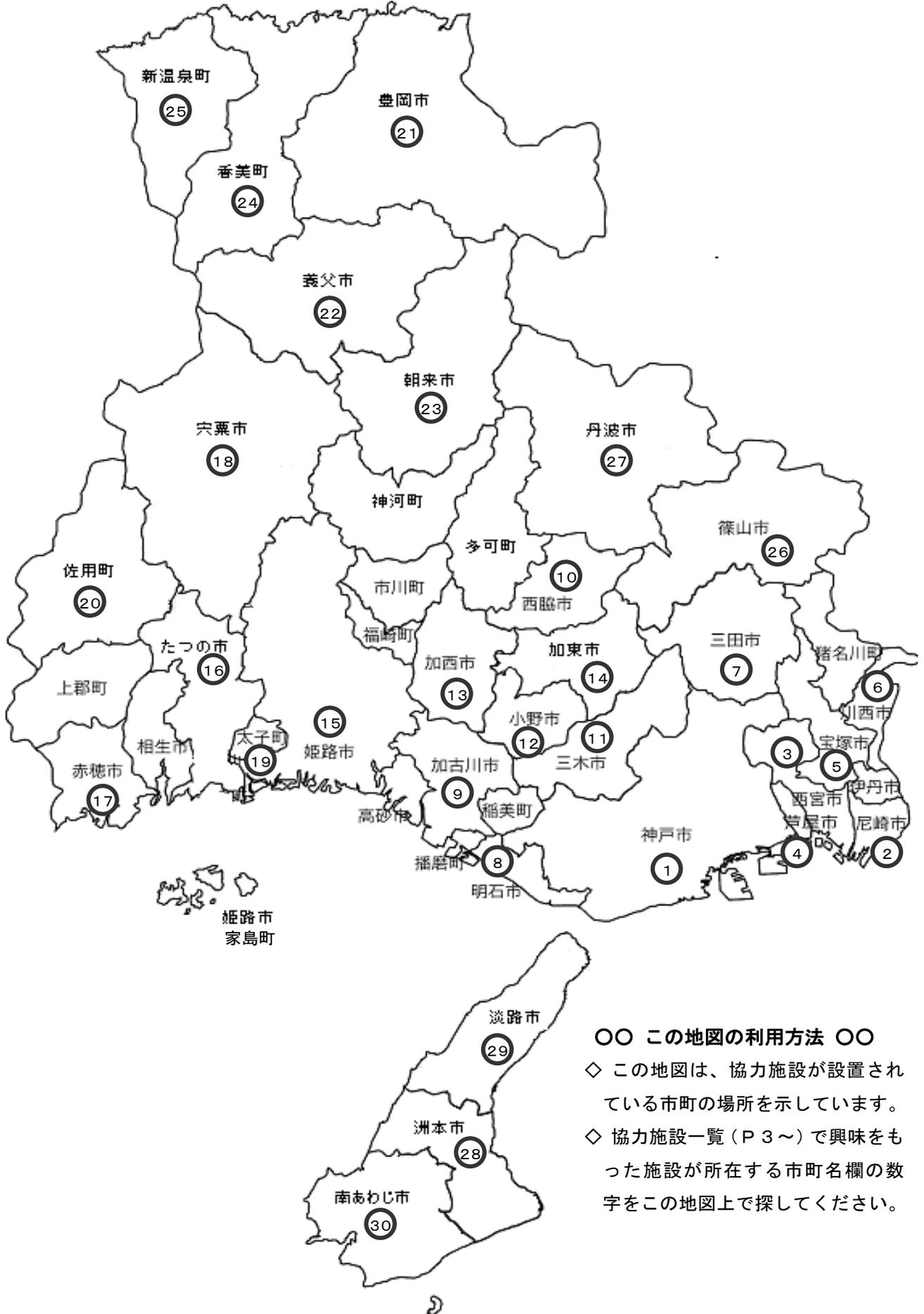
留学生の皆さんへ

兵庫県では、県内の大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、日本語学校、高等学校等に通学されている留学生の皆さんが、県内の歴史・文化施設などに無料または割引で入場できる制度「ひょうごカルチャーパス」を実施しています。

この制度は、留学生の皆さんが歴史・文化施設を通じ、兵庫県あるいは日本に対して理解と親しみを深めていただくこと、兵庫県、県内各市町、私立の各施設のご協力を得て、実施するものです。次の事項に気をつけ、ひょうごカルチャーパスを使ってぜひ兵庫県内を探検してみてください。

- 各施設に入場する時は、必ずひょうごカルチャーパスと学校の学生証を提示してください。
- 施設によっては、常設展示のみ無料であったり、入場料の一部をいただく施設がありますので、3ページ以降の協力施設一覧でよく確かめてから、ご利用ください。
- この制度は、留学生本人のみが利用できます。
- 各施設へ問い合わせする場合、日本語以外で対応できない場合がありますので、日本語が話せる友人などに協力してもらって問い合わせてください。

ひょうごかるちゃーパス きょうりょくしせつのしょざいしちょう
 ひょうごカルチャーパス協力施設の所在市町



- 〇〇 この地図の利用方法 〇〇
- ◇ この地図は、協力施設が設置されている市町を示しています。
 - ◇ 協力施設一覧(P3~)で興味をもった施設が所在する市町名欄の数字をこの地図上で探してください。

ひょうごカルチャーパス協力施設一覧

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→春月後の入場料】	休館日	行き方	紹介
神戸市 ①	こうえきさいだんほうじん こうせつびじゅつかん 公益財団法人 香雪美術館 神戸市東灘区御影御家2-12-1 Tel. 078-841-0652	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【450円→無料、 企画展 有料→無料】	月曜日	○阪急「御影(みかげ)」駅 下車、徒歩5分 ○JR「住吉(すみよし)」駅 下車、徒歩15分	朝日新聞社の創立者、村山龍平翁が収集した絵画、書跡(しよせき)、仏像、刀剣、茶道具など多彩な美術品を収蔵。 春と秋にテーマを決めた「コレクション展」で公開。 ほかに日本美術の優れた作品を紹介する「企画展」を開催。
	こうえきさいだんほうじん はくつるびじゅつかん 公益財団法人 白鶴美術館 神戸市東灘区住吉山手6-1-1 Tel. 078-851-6001	10時～16時30分 (入館は16時まで) 【500円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 開館期間外は、 ・3月初旬～6月初旬(春季展) ・9月中旬～12月初旬(秋季展)	○阪神「御影(みかげ)」駅 下車、バス(10分)「白鶴美術館前(はくつるびじゅつかんまえ)」下車すぐ ○JR「住吉(すみよし)」駅 下車、バス(7分)「白鶴美術館前(はくつるびじゅつかんまえ)」下車すぐ ○阪急「御影(みかげ)」駅 下車、徒歩15分	本館：白鶴西造七代嘉納治兵衛が昭和9年に完成開館した私立美術館の先駆者ともいえる美術館。収蔵品の中心は中国と日本の古美術品。 新館：主にオリエント絨毯を所蔵・展示している。
	よこおただのりげんだいびじゅつかん 横尾忠則現代美術館 (兵庫県立美術館 王子分館) 神戸市灘区原田通3-8-30 Tel. 078-855-5607	10時～18時 (企画展開催中の金・土曜日は20時まで。入場は閉館の30分前まで) 【大学生550円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 月未年始(12月31日～1月1日) メンテナンス休館(不定期)	○阪急電車王子公園駅 西口より西に徒歩約6分 ○JR灘駅北口より北に徒歩約10分 ○阪神電車岩屋駅(県立美術館前)より北に徒歩約12分	兵庫県西脇市出身で国際的にも評価の高い美術家、横尾忠則氏からの寄贈・寄託作品を中心とした多彩な展覧会を開催しています。また、横尾氏関連資料の保管・調査・研究を行うアーカイブルーム、公開制作やイベント、ワークショップなどを行うオープンスタジオ、横尾グッズを取り扱うミュージアムショップも備えており、様々な角度から横尾ワールドを堪能することができます。
	ひょうごけんりつびじゅつかん けいじゅつのやかた 兵庫県立美術館 —「芸術の館」— 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 Tel. 078-262-0901	10時～18時 特別展開催中の金曜日・土曜日は20時まで(入場は閉館の30分前まで) 【県美プレミアム：大学生400円→無料、 特別展：有料→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月31日～1月1日(年末年始) 1月以降メンテナンス休館があります。詳しくはお問い合わせ下さい。	○阪神「岩屋(いわや)」(兵庫県立美術館前 ひょうごけんりつびじゅつかんまえ)駅 下車、徒歩8分 ○JR「灘(なだ)」駅 下車、徒歩10分 ○阪急「王子公園(おうじこうえん)」駅 下車、徒歩20分	世界的建築家、安藤忠雄氏設計による西日本最大の美術館。10,000点を超える所蔵作品を順次公開。 また、美術作品の展示だけでなく音楽や映画などさまざまな芸術と融合したイベントも開催する。 ミュージアムロードの活性化を図り、地域の賑わいづくりを創出している。
	はんしんあわじだいのしんさいきねん ひととぼうさいみらいセンター 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 Tel. 078-262-5050 http://www.drine.jp/	9時30分～17時30分 (入館は16時30分まで) 7月～9月は9時30分～18時 (入館は17時まで) 金曜日・土曜日 通年 9時30分～19時 (入館は18時まで) 【大学生450円→無料】	月曜日(祝日または振替休日の場合は翌平日) 12月31日～1月1日 GW期間中(4/28～5/5)は無休	○阪神「岩屋(いわや)」駅、または「春日野道(かすがのみち)」駅 下車、徒歩約10分 ○JR「灘(なだ)」駅 下車、徒歩約12分	阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承し、国内外の災害による被害の軽減に貢献する施設。大人から子どもまで、実験やゲーム、防災学習/パソコン等を通して、防災・減災に関する知識を楽しみながら学ぶことができます。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜明け後の入場】	休館日	行き方	紹介
神戸市 ①	こうえきざいげんほうじん たけなかけいしきどうぐかん 公益財団法人 竹中大同工道具館 神戸市中央区能楽町7-5-1 Tel 078-242-0216 http://dougukan.jp/	9時30分～16時30分 (入館は16時まで) 【300円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌平日) 12月29日～1月3日	○山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分 ○市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分	竹中大同工道具館は日本で唯一の大工道具の専門博物館。「人と自然をつなぐ、伝統と革新をつなぐ」をテーマに、2014年10月、新神戸駅前へ移転、オープンした。これまで収集した3万点余りの中から選りすぐった約1千点の大工道具のほか、吹き抜け空間に7メートルを越える高さでそびえ立つ原寸大の唐招提寺金堂の柱と組物、数奇屋の繊細な仕事が見えるスケルトン茶室など、現代の匠たちの手によって、最高の職人技を詰め込んだ特別な模型を展示している。また、「宮大工がいる博物館」というユニークな特色を活かし、新たに設けた木工室ではプロの技を間近に体感できるプログラムもある。なお、音声ガイド・展示ガイド(日中英韓対応)は貸出無料。
	みなとがわじんじやほうもつでん 湊川神社宝物殿 神戸市中央区多聞通3-1-1 Tel 078-371-0001	9時30分～16時30分 【大学生・高校生200円→無料】	木曜日	○JR「神戸(こうべ)駅」下車、徒歩3分 ○阪急、阪神、山陽「高速神戸(こうそくこうべ)駅」下車すぐ ○地下鉄山手線「大倉山(おくらやま)駅」下車、徒歩5分 ○地下鉄海岸線「ハーバーランド(はーばーらんど)駅」下車、徒歩5分	明治5年(1872年)に創建された湊川神社には、今からおよそ680年前の、正義と忠義を貫いた名将、楠木正成公がまつられており、大楠公と仰がれ、いつの世にも変わる事なく崇敬されてきた。宝物殿には、国指定重要文化財の「法華経奥書」や「段威腹巻」をはじめ、奉納された書画、武具、刀剣、美術工芸品などの宝物を展示。
	こうべきたのびじゅつかん 神戸北野美術館 神戸市中央区北野町2-9-6 Tel 078-251-0581	9時30分～17時30分 (入館は17時まで) 【500円→無料】	第3火曜日 企画展等で開館有り 要問合せ	○JR、阪神、阪急「三宮(さんのみや)駅」下車、徒歩15分 ○地下鉄「新神戸(しんこうべ)駅」下車、徒歩8分	明治31年(1898年)に建てられた西洋館で、戦前はドイツ人が住んでいたが、昭和29～昭和62年(1954～87)までアメリカ合衆国の所有となり、アメリカ領事館の官舎として使用されていた建造物を美術館として開館しています。フランス パリのモンマルトルの作家作品を常設展示しています。
	ゆーしーしーこーひーはくぶつかん UCCコーヒー博物館 神戸市中央区港島中町6-6-2 Tel 078-302-8880	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【300円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	○ポートライナー三宮(さんのみや)から北埠頭行きに乗車後、「南公園(みなみこうえん)駅」下車すぐ	日本で唯一のコーヒー専門博物館。六つのテーマ(起源、栽培、流通、抽出、文化、情報)による展示室からなり、コーヒーについて幅広くご紹介。様々なコーヒーを楽しめる喫茶室(別料金)も併設。
	こうべかきょうれきしはくぶつかん 神戸華僑歴史博物館 神戸市中央区海岸通3-1-1 KCCビル2階 Tel 078-331-3855	10時～17時 (最終入館16時30分) 【200円→無料】 ※特別展は有料	月、火、日、祝日、年末年始(特別展開催期間中は日曜も開館)	○JR、阪神「元町(もとまち)駅」下車、徒歩10分	神戸在住の華僑の歴史を紹介。神戸港開港以来の記念写真や華僑に関する文献、書画、骨董(こっとう)を数多く収集、その一部を展示している。
	神戸市 ①	こうべ とんぼだまみゆーじあむ KOBE とんぼ玉ミュージアム 神戸市中央区京町79 日本ビルディング2F Tel 078-393-8500	10時～19時 (入館は18時45分まで) 【400円→300円】	年末年始	○JR、阪神電車、阪急電車各「三宮(さんのみや)駅」または、「元町(もとまち)駅」下車、各徒歩8分 ○神戸市営地下鉄・海岸線「旧居留地・大丸前(きゅうきよりゆうち・おほまるまえ)」または、「三宮・花計前(さんのみや・はなけいまえ)」下車、各徒歩6分

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜明け後の入場】	休館日	行き方	紹介
	そんぶんきねんかん(いじょうかく) 孫文記念館(移情閣) 神戸市垂水区東舞子町2051 Tel 078-783-7172	10時～17時 (最終入館16時30分) 【300円→無料】	年末年始(12月29日～1月3日) 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)	○JR「舞子(まいこ)駅」下車、徒歩5分 ○山陽電鉄「舞子公園(まいここうえん)駅」下車、徒歩6分 ○駐車場有	昭和59年(1984年)に開設された中国の革命家・政治家・思想家である孫文を顕彰する日本で唯一の記念館。孫文と神戸のかかわりを中心に移情閣の変遷などに関する展示が行われており、平成13年に国の重要文化財に指定された。
	はしのかがかかん 橋の科学館 神戸市垂水区東舞子町4-114 Tel 078-784-3339 http://www.hashinokagakukan.jp	9時15分～17時 (入館は16時30分まで) 夏季(7/20～8/31) 9時15分～18時 (入館は17時30分まで) 冬季(12/1～2/28) 9時15分～16時30分 (入館は16時まで) 【310円→270円】	月曜日(祝日の場合は開館し翌日休、GWおよび夏季は無休) 12月29日～1月3日	○JR「舞子(まいこ)駅」下車、5分 ○山陽電鉄「舞子公園(まいここうえん)駅」下車、徒歩7分	橋の科学館では、世界最長のつり橋「明石海峡大橋」の建設に使われた架橋技術を模型・映像・パネルで紹介しています。また、シアタールームでは橋に関する迫力満点の3D映像が楽しめます。くつろぎのスペースから見る明石海峡大橋も圧巻です。日本の架橋技術のすごさを実感できます。
尼崎市 ②	ちかまつきねんかん 近松記念館 尼崎市久々知1-4-38 Tel 06-6491-7555	10時～16時 (入館は15時30分まで) 【大学生・高校生150円→無料】	水曜日、第2日曜日 8月13日～8月16日 12月29日～1月7日	○JR「塚口(つかぐち)駅」下車、南東へ徒歩15分 ○阪急「塚口(つかぐち)駅」、阪神「尼崎(あまがさき)駅」、JR「尼崎(あまがさき)駅」から阪神バス「近松公園前(ちかまつこうえんまえ)」下車すぐ	近松門左衛門の遺品約100点が展示されているほか、毎年秋に行われる「近松祭」では、近松作品の上映や地元の方による近松音頭の披露、市民ボランティアによる展示物紹介などあり。
西宮市 ③	にしのみやしおたにきねんびじゅつかん 西宮市大谷記念美術館 西宮市中浜町4-38 Tel 0798-33-0164	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生・高校生100～600円(展示の内容によって料金は異なる)→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日) 年末および1月2日まで	○阪神「香櫨園(こうろえん)駅」下車、徒歩6分	近代絵画を中心とする美術品の展示のほか、年間数回の特別企画展を開催。
	にしのみやしかいるいかん 西宮市貝類館 西宮市西宮浜4-13-4 Tel 0798-33-4888	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日)ただし夏休み中の水曜日は開館。 年末年始(12月29日～1月3日)	○阪神「西宮(にしのみや)駅」下車、バス(17分)「マリナパーク南(まりなぱーくみなみ)」下車すぐ ○JR「西宮(にしのみや)駅」下車、バス(23分)「マリナパーク南(まりなぱーくみなみ)」下車すぐ	貝類は世界に10万種、日本に7千種が生息。当館には重さ200kg近いオオシャコガイから、ゴマ粒ほどの小さな貝まで、世界の貝類約2千種5千点が展示されている。磯や砂浜、陸貝のジオラマやオウムガイの泳いでいる姿も見られる。手でさわられる貝もたくさんあるので、貝の重さや形を実感できる。
西宮市 ③	こうえきざいげんほうじんたつまつまこうこしりょうかん 公益財団法人辰馬考古資料館 西宮市松下町2-28 Tel 0798-34-0130	10時～16時30分 (入館は16時まで) 【大学生100円、高校生無料→無料】	月曜日(ただし、開館は春・夏・秋の3期間のみ)	○阪神「香櫨園(こうろえん)駅」下車、徒歩2分 ○阪急「夙川(しゆくがわ)駅」下車、徒歩10分 ○JR「さくら夙川(さくらしゆくがわ)駅」下車、徒歩7分	重要文化財に指定された考古資料21点を含め、縄文土器や土偶、銅鐸(どうたく)などを收藏。春は富岡鉄斎作品、夏・秋に考古資料を展示する。
芦屋市 ④	あしやしりつびじゅつかん 芦屋市立美術博物館 芦屋市伊勢町12-25 Tel 0797-38-5432	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→100円】 ※特別展は通常料金の半額	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 展示入替期間	○阪神「芦屋(あしや)駅」下車、徒歩15分 ○阪神「芦屋(あしや)駅」下車、バス(5分)「緑町(みどりちょう)」下車、徒歩2分	芦屋ゆかりの作家の作品を中心に内外の名画、作品を展示。手作りマーケット「ART MARKET あしやつくる場」の開催やワークショップも行う。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜明け後の入場】	休館日	行き方	紹介
	あしやしだにぎきじゅんいちろうきねんかん 芦屋市谷崎潤一郎記念館 芦屋市伊勢町12-15 TEL 0797-23-5852	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生・高校生200円 →100円(特別展の場合 も半額)】	月曜日(祝日の場 合は翌日) 12月28日～ 1月4日 展示入替期間	芦屋市立美術博物館と 同じ行き方。 (美術博物館に隣接)	谷崎潤一郎に関する書籍や原稿、書簡、 美術品などを收藏し、展示。ロビーギャラ リーでの展示や文学館講座も開いている。
	てきすいびじゅつかん 滴翠美術館 芦屋市山芦屋町13-3 TEL 0797-22-2228	10時～16時 (春季・秋季のみ開館、 入館は15時30分まで) 【410円→無料】 ※陶芸一日体験教室 5 割引き	月曜日 夏季・冬季	○阪急「芦屋川(あしやが わ)駅」下車、徒歩8分 ○JR「芦屋(あしや)駅」下 車、バス(5分)「開森 橋(かいもりばし)」下車、 徒歩5分 ○阪神「芦屋(あしや)駅」 下車、バス(10分)「開 森橋(かいもりばし)」下車、 徒歩5分	大阪財界で活躍された故山口吉郎兵衛 (やまぐちきちろべえ)氏が収集した人形・かる た・羽子板類のコレクション及び陶器(特 に京焼、紀州焼等)の古美術品等を收藏。 また美術館に併設して、周りの恵まれた 自然環境の中で、土ひねりが楽しめる陶 芸教室がある。
	きよしきねんぶんがくかん 虚子記念文学館 芦屋市平田町8-22 TEL 0797-21-1036	10時～17時 (入館は16時30分ま で) 【大学生500円・高校生 300円→無料】	月曜日 祝日・振替休日の 翌日 年末年始	○阪急「芦屋川(あしやが わ)駅」下車、南側5番の りばから阪急バス「テ ニスコート前(まえ)」下 車、徒歩8分 ○JR「芦屋(あしや)駅」 下車、北側5番のりば から阪急バス「テニスコ ート前(まえ)」下車、徒歩 8分 ○阪神「芦屋(あしや)駅」 下車、徒歩15分	俳人・高浜虚子の作品を常設展示。また、 高浜虚子や俳句に関する調べものがで きる閲覧室もある。
宝塚市 ⑤	たからづかしりつてづかおさきねんかん 宝塚市立手塚治虫記念館 宝塚市武庫川町7-65 TEL 0797-81-2970	9時30分～17時 (入館は閉館の30分前 まで) 【大学生700円・高校生 300円→無料】	水曜日(祝日の場 合、及び春・夏休 み期間中は開館) 2月21日～ 2月末日 12月29日～ 12月31日 その他臨時休館 日あり	○JR・阪急「宝塚(たから づか)駅」下車、徒歩8分 ○阪急「宝塚南口(たから づかみなみぐち)駅」下 車、徒歩5分	手塚治虫のオリジナル作品をハイビジョ ンで楽しめる映像ホールや、アニメ制作 が体験できるアニメ工房、手塚作品を楽 しめるライブラリーや、アニメや情報を閲 覧できる情報・アニメ検索機、常設・企画 展示室などを配置。
川西市 ⑥	かわにしきょうどかん 川西市郷土館 川西市下町4-1 TEL 072-794-3354 http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/kyoiku/kyodokan.html	10時～16時30分 (入館は16時まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場 合は翌日) 年末年始	○能勢(のせ)電鉄「山下 (やました)駅」下車、徒歩 15分	郷土館は、銅の製錬を業としていた旧平 安邸を利用し開館。敷地内には、移築・復 元された洋館の「旧平賀邸」、青木・平通 両画伯記念館の「ミュージゼレスポアール」、平通画伯のアトリエを再現した「アト リエ平通」がある。
	おおさかあおやまれきしぶんがくはくぶつかん 大阪青山歴史文学博物館 川西市長尾町10-1 TEL 072-790-3535 https://www.osaka-aoyama.ac.jp/facility/museum/	10時～17時 (入館は16時30分ま で) 【(所蔵品展)大学生・高 校生200円→無料】 ※特別展は減免対象外	日曜日・月曜日・ 展示替え期間 (展覧会会期中の み開館)	○能勢電鉄「一の鳥居 (いちのとりのい)駅」下車す ぐ	大阪青山大学の付属施設で、かつて付近 に存在した「山下城」をイメージした城郭 建築。国宝1件、重要文化財16件、重要 美術品41件を含む5千件を超える文化財 を收藏。年に1～2回の特別展の他、テ ーマを設けた所蔵品展も開催。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜間後の入場】	休館日	行き方	紹介
三田市 ⑦	ひょうごけんりつひととしぜんのはくぶつかん 兵庫県立人と自然の博物館 三田市弥生が丘6丁目 Tel 079-559-2001	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生150円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 冬季に臨時休館日有り	○神戸電鉄「フラワータウン駅」下車すぐ ○神姫バス「フラワータウンセンター前」下車すぐ	人と自然との共生をテーマに、兵庫県下各地域の特色ある自然や地球上の生物の世界などを大型パネルや標本、映像、ジオラマなどで紹介。
明石市 ⑧	あかしりつぶんかいはくぶつかん 明石市立文化博物館 明石市上ノ丸2丁目13-1 Tel 078-918-5400 http://www.akashibunpaku.com	9時30分～18時30分 (入館は30分前まで) 【150円→無料】	月曜日(祝日及び特別展中は開館) 年末年始(12月29日～1月3日)	○JR・山陽電車「明石(あかし)駅」下車、徒歩5分	「自然環境と人々の暮らし」を中心に、明石のもつ歴史上の特色あるできごと、役割等を、8つのテーマごとに実物資料やパネル、標本で紹介。 体験学習室では、鎧(よろい)・十二単(じゅうにひとえ)の着付け体験ができる(事前申込受付制。詳しくは博物館まで)。
	あかしりつてんもんかかくかん 明石市立天文学館 明石市人丸町2-6 Tel 078-919-5000 http://www.am12.jp/	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生700円→無料】 ※高校生以下無料 ※特別展も減免 但し、特別催事は減免対象外	月曜日・第2火曜日(祝日の場合は開館し、その翌日が休館) 年末年始	○山陽電車「人丸前(ひとまるまえ)駅」下車、徒歩3分 ○JR「明石(あかし)駅」下車、徒歩15分	1960年に日本標準時子午線上に建てられた「時と宇宙の博物館」。 プラネタリウムや展示室、天体観測室、14階展望室などがある。
加古川市 ⑨	あかりのかこりょうかん あかりの鹿児資料館 加古川市加古川町粟津803-1 Tel 079-421-2191	10時～17時 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始 ゴールデンウィーク 盆休み	○JR「加古川(かこがわ)駅」下車、バス(5分) 「加古川簡易裁判所南(かこがわかんいさいばんしょみなみ)」下車すぐ	1階・2階では「江戸のあかりと明治の洋燈(らんぷ)」と題し、電気以前のあかりの道具を展示。特別展示場では、特別展や企画展を開催。
西脇市 ⑩	にしわきおかのやまびじゅつかん 西脇市岡之山美術館 西脇市上比延町345-1 Tel 0795-23-6223	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【210円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始(12月29日～1月3日) 展示替期間 ※8月全て開館	○JR加古川線「日本へそ公園(にほんへそこうえん)駅」下車すぐ ○中国自動車「滝野社(たきのやしろ)」インターチェンジより車で15分	磯崎新氏設計による3両連結の列車をイメージした美術館。 本館ギャラリーにては現代美術作家の企画展覧会、併設のアトリエでは、地域の作家の個展等を開催。
	にしわきれいどちきゅうかかくかん てら・どーむ にしわき経緯度地球科学館 「テラ・ドーム」 西脇市上比延町334-2 Tel 0795-23-2772	10時～18時 (入館は17時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始	○JR加古川線「日本へそ公園(にほんへそこうえん)駅」下車、徒歩5分 ○中国自動車道「滝野社(たきのやしろ)」インターチェンジより車で15分	東経135度と北緯35度の交わる「日本のへそ」にあり、地球や宇宙について楽しく学べる科学館。81cm反射望遠鏡を備えた天文台では、晴れた日には昼間でも星を見ることが出来る。周辺には、遊具がいっぱいの「へそ公園」があり、親子で1日楽しめる。
三木市 ⑪	みきしりつほりみつびじゅつかん 三木市立堀光美術館 三木市上の丸町4-5 Tel 0794-82-9945	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【常設展は無料、特別展は有料→無料】	月曜日 祝日の翌日 12月28日～1月4日	○神戸電鉄粟生(あお)線「三木上の丸(みきうえのまる)駅」下車、徒歩5分	1982年に堀田光雄氏(故人)が建物とコレクションを三木市に寄贈されて開館。堀光コレクション(日本画、洋画、書、美術工芸品)等を収蔵。 特別展、企画展、アート・フェス公募展等を開催。
小野市 ⑫	おのしりつこうこかん 小野市立好古館 小野市西本町477 Tel 0794-63-3390	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【200円(特別展300円)→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月28日～1月4日	○神戸電鉄「小野(おの)駅」下車、徒歩5分	小野に人々が住み始めてからの足跡を時代の流れとともに紹介するとともに、小野の豊かな自然とそこにいきづく伝統産業や郷土が生んだ先人を紹介。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→春明後の入場料】	休館日	行き方	紹介
加西市 ⑬	ひょうごけんりつふらわーせんたー 兵庫県立フラワーセンター 加西市豊倉町飯森1282-1 Tel 0790-47-1182	9時～17時 (入館は16時まで) 【大学生500円→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日) 12月28日～ 1月1日 チューリップまつり、菊花展開催期間は無休。	○北条鉄道「北条町(ほうじょうまち)駅」下車、タクシーで15分 ○中国自動車道「加西(かさい)インターチェンジ」より車で5分	自然の森林に囲まれた園内には、中央に水鳥の遊ぶ亀の倉池、南国ムードあふれる大温室、季節の花が競う大小さまざまな花壇や樹木園では四季を通じて花や香りを楽しむことができる。
加東市 ⑭	かこがわりのうきたきのれきしみんぞくしりょうかん 加古川流域滝野歴史民俗資料館 加東市下滝野1369 Tel 0795-48-3046	8時30分～17時 【100円→無料】	月曜日、祝日及び月曜日が祝日の場合はその翌日 12月29日～ 1月3日	○JR加古川線「滝野(たきの)駅」下車、徒歩15分	加古川を航行した高瀬舟並びに加古川流域の生活・歴史文化に関する資料を収集・保存・展示。
姫路市 ⑮	ひょうごけんりつれきしはくぶつかん 兵庫県立歴史博物館 姫路市本町68 Tel 079-288-9011	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生150円→無料】 ※特別展、特別企画展についても無料	月曜日(祝日の場合は翌日) 冬季に2ヶ月程度臨時休館予定 年末年始(12月29日～1月3日)	○JR姫路駅・山陽電車山陽姫路駅から神姫バス「姫路医療センター経由系統」で約8分、『姫山公園北・博物館前』で下車または城周辺観光ループバスで約8分、『博物館前』下車	「交流」をテーマに、子どもからお年寄の方まで3世代が楽しめる博物館です。現存している12の天守の模型や祭で使う屋台やだんじりなどを展示しています。また、十二単・鎧・かぶとの着付け体験ができ、海外からのお客様にも大変好評です。
	ひめじじょう 姫路城 姫路市本町68 Tel 079-285-1146	9時～16時(閉門17時) ただし、4月27日～8月31日の期間は9時～17時(閉門18時) 【大学生1,000円、高校生300円→無料】	12月29日～30日(予定)	○JR「姫路(ひめじ)駅」下車、徒歩25分 ○JR「姫路駅」下車、バス(5分)「姫路城大手門前」下車、徒歩5分	日本ではじめて、法隆寺とともに世界文化遺産に登録された、日本を代表する最も完成された城郭建築。
	ひめじしへいわしりょうかん 姫路市平和資料館 姫路市西延末475 Tel 079-291-2525	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生・高校生 200円→無料】 ※企画展は無料	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日(土・日曜、祝日を除く) 年末年始(12月28日～1月5日)	○山陽電鉄「手柄(てがら)駅」下車、西へ徒歩15分 ○JR「姫路(ひめじ)駅」下車、駅南口からバス(7分)「姫路市文化センター前(ひめじしぶんかせんたーまえ)」下車、山上へ徒歩15分	常設展「美しい城下町・姫路」「覆われた姫路城」「よみがえる姫路城」「炎の中の姫路城」「平和を祈って」という五つのテーマで戦前・戦中・戦後の姫路を写真・パネルや現物資料で紹介。防空壕や居間も再現、空襲を疑似体験できるコーナーもあります。また、春季・秋季企画展など年4回の企画展を開催。
姫路市 ⑯	ひめじじょうにしおやしきあとていえんこうえん 姫路城西御屋敷跡庭園好古園 姫路市本町68 Tel 079-289-4120	9時～17時 (入園は16時30分まで) ただし、4月27日～8月31日の期間は9時～18時(入園は17時30分まで) 【大学生300円、高校生150円→無料】	12月29日・30日	○JR・山陽電車「姫路(ひめじ)駅」下車、徒歩15分 ○JR・山陽電車「姫路(ひめじ)駅」下車、バス(5分)「聴覚特別支援学校・好古園前(ちようかくとくべつしえんがっこう・こうこえんまえ)」下車、徒歩5分	世界文化遺産国宝姫路城を借景に、姫路市制百周年を記念して造営、開園した池泉回遊式の日本庭園。 園内ではレストランで食事ができるほか、茶室で呈茶を楽しむことができる。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→春明後の入場料】	休館日	行き方	紹介
	ひめじしりつびじゅつかん 姫路市立美術館 姫路市本町68-25 Tel 079-222-2288	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【150円→無料】 ※特別展は有料	毎週月曜日(祝日・休日の場合を除く) 年末年始	○JR・山陽電鉄「姫路(ひめじ)駅」下車、バス(6分)「姫山公園南・医療センター・美術館前(ひめやまこうえんみなみ・しりょうせんたー・びじゅつかんまえ)」下車すぐ ○徒歩の場合は、「姫路(ひめじ)駅」より20分	世界文化遺産に登録された、国宝姫路城の東隣にあるレンガ造りの美術館。日本画、油彩、水彩、素描、版画、彫刻、工芸など多彩な分野を網羅しており、郷土作家をはじめ、橋本閑雪や村上華岳などの作品も収蔵している。 また、ベルギーの作家の収蔵も多く、中でも、ポール・デルヴォーやルネ・マグリットの油彩、版画が目目をひく。 常設展示室、企画展示室、ギャラリーなどの展示スペースがあり、年間を通してさまざまな展覧会を開催している。広い芝生の前庭には、彫刻などが配置され、散策しながら芸術鑑賞が楽しめる。
	ひめじししよしゃのさとびじゅつこうげいかん 姫路市書写の里・美術工芸館 姫路市書写1223 Tel 079-267-0301	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(休日の場合は翌日) 休日の翌日(土・日曜日を除く) 年末年始(12月25日～1月5日)	○JR・山陽電鉄「姫路(ひめじ)駅」下車、バス(25分)「書写山ロープウェイ(しよしゃざんろーぷうゑい)」下車、徒歩3分	階段上に並ぶ約300体の泥仏、壺や皿、書画など個性あふれる元東大寺別当(華厳宗管長)・清水公照の作品、全国の郷土玩具、地元の工芸品を展示。そのほか、はりこやこまなどの伝統工芸品の製作実演コーナー(実演日要確認)や絵付け体験コーナーがある。
	ひめじぶんがくかん 姫路文学館 姫路市山野井町84 Tel 079-293-8228	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日を除く) 祝日の翌日(土・日曜日を除く) 12月25日～1月5日	○JR「姫路(ひめじ)駅」下車、バス(6分)「市之橋文学館前(いちのはしづんがくかんまえ)」下車、徒歩4分	姫路を中心とした播磨ゆかりの文人たちを顕彰し、資料の収集及び調査・研究を目的として開館。世界文化遺産・国宝姫路城北西にある安藤忠雄氏設計のユニークなデザインの建物。北館には、「姫路城歴史ものがたり回廊」や「ことばの森展示室」、南館には、「司馬遼太郎記念室」、「図書室」カフェがある。
	えんざんきねんにほんこうげいびじゅつかん 圓山記念日本工芸美術館 姫路市西今宿1-1-8 Tel 079-292-3433	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生500円・高校生500円→無料】 ※特別展は有料	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 ※臨時休館する場合があります	○JR「姫路(ひめじ)駅」下車、バス(10分)「琴丘高校前(ことがおかこうこうまえ)」下車、徒歩2分	松田権六、香取正彦等の漆工、金工、木竹工、陶芸、染織、和紙と広い範囲にわたる人間国宝の作品をはじめ、古ジャワ更紗(さらさ)やボロブドゥル関係資料を展示。また、工芸実技講座、美術講座なども開催。 ※工芸実習を希望する場合、事前連絡が必要
	にほんがくぐんはくぶつかん 日本玩具博物館 姫路市香寺町中仁野671-3 Tel 079-232-4388	10時～17時 【400円→300円】	水曜日(祝日は開館) 12月28日～1月2日	○JR播但線「香呂(こうろ)駅」下車、徒歩約15分	白壁土蔵造りの6棟からなり、日本の郷土玩具や駄菓子屋の玩具、近代玩具、世界160カ国の玩具と人形など、総数9万点の収蔵。5,000点を展示。 ミシュラン・グリーンガイド2つ星に選定。
たつの市 ⑬	うすくちたつのしょうゆしりょうかん うすくち龍野醤油資料館 たつの市龍野町大手54-1 Tel 0791-63-4573	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【10円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 (要問合せ)	○JR姫新線「本竜野(ほんたつの)駅」下車、徒歩20分	龍野でしょうゆづくりが始まったのは約400年前からであり、代々しょうゆをつくり継いできた先人の工夫や愛情、古い道具や文書などを中心に展示している。
	こうえきざいせきんほうじん かじょうかん 公益財団法人 霞城館 たつの市龍野町上霞城30-3 Tel 0791-63-2900	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は開館、祝祭日の翌日と、翌々日は休館)	○JR姫新線「本竜野(ほんたつの)駅」下車、徒歩20分	龍野が生んだ現代の文化人、三木露風、内海青潮、矢野勘治、三木清ら4氏に関する文献や資料を収蔵・展示。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→定年後の入場料】	休館日	行き方	紹介
	いほのいとしりょうかんそうめんのさと 揖保乃糸資料館そうめんの里 たつの市神岡町奥村56 Tel 0791-65-9000	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【大学生300円・高校生200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	○JR姫新線「東薺崎(ひがしはしき)駅」下車、徒歩15分	播磨の地に生まれ育った手延べそうめんを紹介し、その歴史ある伝統を学び、味わいを体験するテーマ館。そうめんの試食もできる。
	たつのしりつたつのれきしぶんかしりょうかん たつの市立龍野歴史文化資料館 たつの市龍野町上霞城128-3 Tel 0791-63-0907	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【100円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日(土日曜日にあたる場合は火曜日)、 12月27日～1月4日、 特別展の前後	○JR姫新線「本竜野(ほんたつの)駅」下車、徒歩15分	たつの市及び周辺の原始古代から近世までの流れを、「原始古代の龍野」「古代の山陽道」「中世の筑紫大道」「龍野城主と城下町」「近世の街道と揖保川」の五つのコーナーによって時代順に紹介。年1回、特別展を開催。
	たつのしりつむろつみんぞくかん たつの市立室津民俗館 たつの市御津町室津306 Tel 079-324-0650	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日を除く)、 祝日の翌日(土・日・祝日を除く)、 毎月末日(土・日曜の場合は開館)、 12月29日～1月4日	○山陽電鉄「山陽網干(あほし)駅」下車、神姫バス市民病院経由大浦行き(25分)「室津(むろつ)」下車、徒歩7分	江戸時代、海産物問屋として富をなした豪商「魚屋」の建物。建物の保存を主目的とした資料館で、室津の歴史や民俗関連の資料を展示している。
	たつのしりつむろつつかいいきかん たつの市立室津海駅館 たつの市御津町室津457 Tel 079-324-0595	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日を除く)、 祝日の翌日(土・日・祝日を除く)、 毎月末日(土・日曜の場合は開館)、 12月29日～1月4日	○山陽電鉄「山陽網干(あほし)駅」下車、神姫バス市民病院経由大浦行き(25分)「室津(むろつ)」下車、徒歩7分	江戸時代、廻船業で富をなした豪商「嶋屋」の建物。海の宿駅として栄えた室津を知ってもらうため、廻船、参勤交代、江戸参府、朝鮮通信使の四つのテーマで資料を展示している。
赤穂市 ⑰	あこうしりつれきしまくぶつかん 赤穂市立歴史博物館 赤穂市上仮屋916-1 Tel 0791-43-4600	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日)、 12月28日～1月4日、	○JR「播州赤穂(ほんしゅうあこう)駅」下車、徒歩約20分	国指定重要有形民俗文化財の製塩用具を中心に、映像や模型、絵画、出土遺物等を「赤穂の塩」「赤穂の城と城下町」「赤穂義士」「旧赤穂上水道」の四つのテーマで展示。
	あこうしりつみんぞくしりょうかん 赤穂市立民俗資料館 赤穂市加里屋805-2 Tel 0791-42-1361	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【100円→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日)、 12月28日～1月4日	○JR「播州赤穂(ほんしゅうあこう)駅」下車、徒歩約25分	建物は、明治時代の赤穂塩務局の庁舎を利用しており、兵庫県指定の重要有形文化財に指定されている。 江戸時代から昭和40年代の赤穂で使われた日常生活用具や農耕生産用具などを中心に、8,000点を超えるさまざまな資料を収蔵・展示。
赤穂市 ⑰	おおいしじんじゃぎしりょうかん 大石神社義士史料館 赤穂市上仮屋1日城内 Tel 0791-42-2054	8時30分～17時 【450円→無料】	年中無休	○JR「播州赤穂(ほんしゅうあこう)駅」下車、徒歩10分	赤穂城三の丸の大石内蔵助をはじめ四十七士をまつる大石神社の境内にあり、義士の遺品、忠臣蔵の浮世絵筆を展示した宝物殿、同別館、義士の木像を納めた義士木像奉安殿、国指定史跡の大石邸長屋門、庭園が拝観できる。
	かかくじほうもつつかん・ぎしむくどうどう 花岳寺宝物館・義士木像堂 赤穂市加里屋1992 Tel 0791-42-2068	9時～16時 【200円→無料】	年中無休	○JR「播州赤穂(ほんしゅうあこう)駅」下車、徒歩10分	赤穂藩歴代藩主の菩提寺。浅野家と赤穂義士に関する貴重な資料を展示。境内には浅野家霊廟(れいびょう)や義士の墓所等もあり、赤穂義士ゆかりの史跡である。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→春明後の入場料】	休館日	行き方	紹介
	あこうしりつびじゅつこうがいかん 赤穂市立美術工芸館 赤穂市御崎314-10 Tel 0791-42-0520	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日～1月4日)	○JR「播州赤穂(ほんしゅうあこう)駅」下車、バス(15分)「川口町東停留所(かわぐちちょうひがしてりゅうじょう)」下車すぐ	当地で江戸時代前期より塩田、塩問屋などを営んできた「田淵家」より赤穂市に寄贈された美術品、古文書類を展示。美術品は、日本画、書、茶道具、婚礼道具など多岐にわたっている。
宍粟市 ⑱	しろうしきしりょうかん 宍粟市歴史資料館 宍粟市一宮町三方町633 Tel 0790-74-8855	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【300円→無料】	月曜日(祝日の場合を除く) 年末年始	○バス「家原遺跡公園(えばらいせきこうえん)」下車、徒歩5分 ○中国自動車道「山崎(やまさき)インターチェンジ」より車で40分	大規模な複合集落跡である家原遺跡の各時代の復元住居を復元し、「古代の村」を再現。資料館では、家原遺跡の出土品を中心に一宮地区の歴史を展示。
太子町 ⑲	たいしちりつしきしりょうかん 太子町立歴史資料館 揖保郡太子町鶴1310-1 Tel 079-277-5100	10時～18時 (入館は17時30分まで) 【常設展は無料、企画展は有料→無料】	火曜日 祝日の翌日 12月29日～1月3日	○JR「網干(あぼし)駅」下車、バス「鶴(いかるが)」下車すぐ	聖徳太子ゆかりの法隆寺鶴岡荘と山陽道鶴岡を中心、豊富な埋蔵文化財などを常設展示するとともに、企画展を年2回、歴史講座を毎月1回開催し、地域の歴史や文化について紹介しています。
佐用町 ⑳	さようちりつひらふくきょうどかん 佐用町立平福郷土館 佐用郡佐用町平福594 Tel 0790-83-2635	9時～16時 【200円→無料】	月～金曜日 (土・日・祝日のみ開館) 12月28日～1月4日	○智頭急行「平福(ひらふく)駅」下車、徒歩7分	江戸時代に建てられた南新町、瓜生原家の建築様式を再現した建物で、館内には主として宿場町ひらふくを象徴とする商家などの高い用具や民具類を展示するほか、利神城跡の資料・パネルなどを展示している。
	こうづきしきしりょうかん 上月歴史資料館 佐用郡佐用町上月373 Tel 0790-86-1616	10時～16時 【大学生200円・高校生150円→無料】	月～金曜日 (土・日・祝日のみ開館) 12月29日～1月3日	○JR姫新線「上月(こうづき)駅」下車、徒歩10分 ○智頭急行「久崎(くさき)駅」下車、車で5分 ○佐用(さよう)インターチェンジから車で約10分	戦国時代の天正5年(1577)から6年にかけて織田勢と毛利勢の合戦の舞台となった上月城跡がある公園内にあり、明治の中頃から作られていた早瀬土人形や、古く中世から作られていた皆田紙等、この地域の歴史資料を展示。また、併設して附属施設の紙すき文化伝承館があり、紙すき道具などの見学ができる。冬期には地元の有志団体が紙すき作業を行っている。
豊岡市 ㉑	ひょうこうけんりつまるやまがわこうえんびじゅつかん 兵庫県立円山川公苑美術館 豊岡市小島1163 Tel 0796-28-3085 http://www.maruyamagawa.com	9時～17時 【大学生350円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日が休苑日) 5月～10月と冬休み期間は無休。但し、12/31・1/1は休苑日。	○JR「城崎温泉(きのさきおんせん)駅」下車、駅前から全但バス日和山行「小島(おしま)」(6分)下車、徒歩20分 ○JR「城崎温泉(きのさきおんせん)駅」からレンタサイクルで約23分	国立公園・山陰海岸ジオパーク内の円山川河口にある。日本の神話「古事記」では、天日槍(あめのひぼこ)が活躍した所。豊かな自然の中でゆったりと散策できます。美術館は年間通じて様々な芸術の企画展を実施。春・夏・秋はカヌー・カヤック・カッター体験、芝生広場でサッカー・グラウンドゴルフ、7月上旬～8月末はプール、11月下旬～3月上旬はスケートができます。
	げんぶどうみゆーじあむ 玄武洞ミュージアム 豊岡市赤石1362 Tel 0796-23-3821	9時～17時 【高校生・大学生800円→400円】 特別展は別途料金をいただきます。	水曜日 (繁忙期は営業)	○JR「玄武洞(げんぶどう)駅」下車、渡し船で3分。 ○JR「城崎温泉(きのさきおんせん)駅」下車、タクシーで8分	ジオパークに認定されている「玄武洞」の地質の歴史から、生物、生命への歴史を紹介するとともに、世界の宝石や、鉱物、奇石、化石などは日本一のコレクションを揃えており、伝統的工芸品でもある、豊岡柶柳細工の展示も充実し、製作体験もお楽しみいただけます。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入館→夜明け後の入館】	休館日	行き方	紹介
	とよおかしりつすみよしやれきしりょうかん 豊岡市立住吉屋歴史資料館 豊岡市竹野町竹野422 TEL 0796-47-1555	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生150円→無料】	水曜日 12月29日～1月3日	OJR山陰本線「竹野(たけの)駅」下車、徒歩15分	住吉屋は、300年以上の歴史をもつとされています。通りに面した建物は当時のままを復元し、中庭にあった土蔵をギャラリーにしています。また、日本のかな書道の重鎮であった竹野町出身かな書道家 仲田光成の作品を常設展示しています。
	とよおかしりつびじゅつかん いとうきよながきねんかん 豊岡市立美術館 —伊藤清永記念館— 豊岡市出石町内町98 TEL 0796-52-5456 http://www3.city.toyooka.lg.jp/itoh-museum/	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生 300円→無料】 ※特別展の減免対象外	毎週水曜日(祝日の場合は翌日) 12月28日～1月4日 展示替え期間	OJR山陰本線「豊岡(とよおか)駅」から、全但バス出石行「出石営業所(いずしえいぎょうしょ)」下車、徒歩約5分	豊岡市(出石町)出身で文化勲章を受章した洋画家、伊藤清永画伯など豊岡ゆかりの芸術家による作品を常設展示するほか、年2～3回の特別展を実施。
	とよおかしりついずしかりょうやしき 豊岡市立出石家老屋敷 豊岡市出石町内町98-1 TEL 0796-52-3416	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生120円→100円】	11月3日(祝)、12月31日、1月1日 ※但し、臨時休館することあり。	OJR山陰本線「豊岡(とよおか)駅」から、全但バス出石行「出石営業所(いずしえいぎょうしょ)」下車、徒歩約5分	この屋敷は出石城の内堀の中にあつた高級武士の居宅として使われていた建物で、江戸時代の三大お家騒動の一つ「仙石騒動」の中心人物の仙石左京の屋敷跡ともいわれ、屋敷内には江戸時代の大行列諸道具などが展示されている。
	とよおかしりついずしりょうかん 豊岡市立出石史料館 豊岡市出石町青田78 TEL 0796-52-6556	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生 180円→無料】	火曜日 年末年始	OJR山陰本線「豊岡(とよおか)駅」から、全但バス出石行「出石営業所(いずしえいぎょうしょ)」下車、徒歩約7分	出石町指定文化財である旧福富家住宅をはじめ出石の町屋を見学できる施設として開館。
豊岡市 21	とよおかしりついずしめいじかん 豊岡市立出石明治館 豊岡市出石町魚屋50 TEL 0796-52-2353	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生60円→無料】 ※特別展は減免対象外	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12月28日～1月4日	OJR山陰本線「豊岡(とよおか)駅」から、全但バス出石行「出石営業所(いずしえいぎょうしょ)」下車、徒歩約7分	1887年に建築された建物で、正面玄関の柱頭にはコリント風の装飾彫りがみられる明治期の擬洋風建築物で、現在1階には「歴史を彩った出石の人物展」「大友工投手展示室」「出石鳥瞰マップ」などを常設展示。
	とよおかしりつにほん・もんごるみんぞくはくぶつかん 豊岡市立日本・モンゴル民族博物館 豊岡市但東町中山711 TEL 0796-56-1000 http://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/index.html	9時30分～17時 (入館は16時30分まで) 【高校生・大学生 300円→無料】	水曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日～1月4日)	OJR「豊岡(とよおか)駅」下車、バス(60分)「モンゴル博物館前(はくぶつかんまえ)」下車、徒歩2分	常設展示では、モンゴルに関する資料(歴史、生活、宗教など)約5千点を展示し、遊牧民たちのゲルを再現するなど、これまでに書物や写真でしか見るのでできなかった“遊牧民の生活”を体感できます。
	とよおかしりつうえむらなのおみぼうけんかん 豊岡市立植村直己冒険館 豊岡市日高町伊府785 TEL 0796-44-1515 http://www3.city.toyooka.lg.jp/boukenkan/index.html	9時～17時(入館は16時30分まで) 【大学生500円・高校生200円→無料】	水曜日(祝日は開館、翌日休館) 年末年始(12月28日～1月4日)	OJR山陰本線「江原(えばら)駅」下車、バス10分 ○北近畿豊岡自動車道「八鹿氷ノ山(ようかひょうのせん)インターチェンジ」下車、北へ30分	日本を代表する世界の冒険家・植村直己が使用した装備品や冒険行の記録映像などを紹介。植村直己の「知恵と技術」、「素顔」を後世に伝えるための拠点です。
	とよおかしりつれきしはくぶつかん たじまこくふこくぶんじかん 豊岡市立歴史博物館—但馬国府・国分寺館— 豊岡市日高町祢布808 TEL 0796-42-6111 http://www3.city.toyooka.lg.jp/okubunjikan/	9時～17時(入館は16時30分まで) 【大学生500円・高校生200円→無料】	水曜日(祝日は開館、翌日休館) 年末年始(12月28日～1月4日)	○北近畿豊岡自動車道「日高神鍋高原(ひたかかんべこうげん)インターチェンジ」下車、東へ500m OJR山陰本線「江原(えばら)駅」下車、西へ徒歩7分	天平13(741)年、聖武天皇の詔によって建立された但馬国分寺。国分寺跡としては全国で初めて木簡が発見されるなどしており、貴重な歴史遺産が多数展示されています。企画展や講演会等も実施されています。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜明け後の入場】	休館日	行き方	紹介
	とよおかしりつしずえいらくかん 豊岡市立出石永楽館 豊岡市出石町柳17-2 TEL 0796-52-5300 http://www.izushi-tmo.com/eirakukan/	9時30分～17時(入館は16時30分まで) 【高校生・大学生200円→160円】	毎週木曜日、12月31日、1月1日、貸館・興行日	○JR 山陰本線「豊岡駅」下車。全但バス出石行「出石営業所」下車、徒歩約5分	近畿に現存する最古(明治34年築)の芝居小屋を復元しました。花道、奈落、すっぽんなどの舞台装置の見学や、回り舞台の見学ができます。
養父市 ②②	やぶしりつおおしょうやきねんかん (きゅうながししまけじゅうたく) 養父市立大庄屋記念館 (旧長島家住宅) 養父市小城 TEL 079-664-1628(教育委員会)	9時～16時 【200円→無料】	* 土曜日のみ閉館 1月～3月は閉館 ※事前連絡により団体見学は受け入れ可	○JR「八鹿(ようか)駅」下車、バス(12分)「小城(こじょう)」下車、徒歩10分	江戸時代後期に出石藩の大庄屋を勤めた長島家住宅をそのまま利用。豪壮なたたずまいは、明治・大正期の豪農の生活ぶりをうかがい知ることができる。引き札や藩札、日常生活用具などとともに農民人形を展示している。 ※見学は事前に連絡が必要
	おくめいじしぜんたいいけんしせつ めいじきらら 奥米地自然体験施設 めいじキララ 養父市奥米地773 TEL 079-665-0588	10時～16時 【200円→無料】 ※食事、宿泊等施設の利用者に限る	年末年始	○JR「八鹿(ようか)駅」下車、車で15分	ホテル、奥米地の自然について学べる施設。1階は情報コーナー・研修室、2階はホテルの体験・学習コーナーに加え、奥米地の歳時記をパネルで紹介。
	やまだふうたろうきねんかん 山田風太郎記念館 養父市関宮605-1 TEL 079-663-5522	9時～17時(入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 陳列替え期間	○JR山陰線「八鹿(ようか)駅」下車、全但バス(鉢伏・村岡方面行き)約25分「関宮バス停」下車徒歩3分	山田風太郎記念館は、作家・山田風太郎が築き上げた作品世界を、自筆原稿、創作ノート、愛用品などの資料で紹介しています。幼少時代から医科大学時代を中心に、その人となりを紹介し、併せて作家活動等も展示しています。
朝来市 ②③	あさごげいじゅつのもりびじゅつかん —よどいとしおきねんかん— あさご芸術の森美術館 —淀井敏夫記念館— 朝来市多々良木739-3 TEL 079-670-4111 http://www.city.asago.hyogo.jp/category/2-1-0-0-0.html	10時～17時(入館は16時30分まで) 6月1日～8月31日は9時30分から開館 【300円→無料】	水曜日(祝日の場合は閉館し、翌日休館) 祝日の翌日 12月25日～1月5日 展示替え日	○JR「新井(にい)駅」下車、タクシーで10分	広大な野外彫刻公園と屋内の美術館によって構成される新しい芸術空間。美術館には展示室とアトリエ室、芸術情報等を提供する情報コーナーがあり、朝来市出身の文化勲章受章者淀井敏夫の生涯作品を屋内外に常設展示。
	かみちょうりつむらおかみんぞくりょうかん まほろば 香美町立村岡民俗資料館 まほろば 美方郡香美町村岡区村岡2324-1 TEL 0796-98-1154	13時～17時(火曜から金曜) 9時～17時(土曜、日曜、祝日) 【大学生150円・高校生100円→無料】	月曜日、毎月1日、年末年始(12月28日～1月3日) 国民の祝日(成人の日、子供の日、文化の日、および敬老の日を除く)	○JR 山陰本線「八鹿(ようか)駅」下車、殿町行き、秋岡行き、または湯村温泉行きバスにて「殿町(とのまち)」下車(バス約35分) ○北近畿豊岡自動車道八鹿氷ノ山(ようかひょうのせん)インターチェンジから車で約30分	明治27年に建造され、旧美方郡の郡役所として使われていた木造西洋館(昭和63年解体復元)。町内から出土した縄文早期の石器や土器、淡い色と特徴あるデザインで兵庫県指定文化財(文堂古墳出土)の黄金色の太刀などの考古資料を展示しています。
新温泉町 ②⑤	おもしろこんちゅうかせきかん おもしろ昆虫化石館 美方郡新温泉町千谷850 TEL 0796-93-0888	9時～17時(入館は16時30分まで) 【100円→無料】	月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)	○JR「浜坂(はまさか)駅」下車、バス(25分)「八田(はった)コミュニティーセンター」下車 ○JR「八鹿(ようか)駅」下車、バス(80分)湯村温泉経由「八田(はった)コミュニティーセンター」下車	日本初の昆虫化石博物館。新温泉町内の昆虫化石や外国の化石を展示。
	はまさかせんじんきねんかん いめいいてい 浜坂先人記念館 以命亭 美方郡新温泉町浜坂1208 TEL 0796-82-4490	9時～17時 【200円→無料】	木曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)	○JR「浜坂(はまさか)駅」下車、徒歩10分	森家七釜屋を改修し、九代に及ぶ和歌・俳諧等の文化活動の足跡や生活用品を展示。また先人紹介コーナーや元酒蔵のホール等、ゆったりとした雰囲気資料館。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→春申後の入場】	休館日	行き方	紹介
篠山市 26	ひょうごとうげいびじゅつかん 兵庫陶芸美術館 篠山市今田町上立杭4 TEL 079-597-3961 http://www.mcart.jp/	10時～18時 ただし、4月29日～5月5日は10時～19時 7月～8月の土・日曜日は9時30分～19時 ※入館はいずれも閉館の30分前まで。 【展覧会ごとに異なる→無料】	月曜日(祝休日の場合は翌平日) 年末年始(12月31日～1月1日)	○JR福知山線「相野(あいの)駅」下車、神姫グリーンバス(15分)兵庫陶芸美術館、こんだ薬師温泉または清水寺行きにて「兵庫陶芸美術館(ひょうごとうげいびじゅつかん)」下車すぐ ○JR 福知山線「篠山口(ささやまぐち)駅」下車、4～5月、9～11月の土・日・祝日には直通バスを運行予定。 詳しくは美術館へお問い合わせ下さい。 ○舞鶴若狭自動車道三田西(さんだにし)インターチェンジから車で15分、または丹南篠山口(たんなんささやまぐち)インターチェンジから車で20分	日本六古窯の一つとして日本遺産に認定された丹波焼の里に立地。丹波焼の名品を常設展示しているほか、特別展として国内外の陶磁器を展示している。陶芸ワークショップや展覧会に合わせた文化講座も開催。レストランを併設し、パスタを中心とした料理と丹波焼の里の眺望を楽しむことが出来る。 ※窓口で観覧券(招待券)をもらうこと
篠山市 26	ささやまじょうおおしよん 篠山城大書院 篠山市北新町2-3 TEL 079-552-4500	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月25日～1月1日	JR福知山線「篠山口(ささやまぐち)駅」下車、バス(15分)「二階町(にかいまち)」下車、徒歩5分	江戸時代の篠山藩のできごとに関するパネル展示や篠山城の築城の様子を城郭模型やパネル、実物資料などにより解説。AVシアター「篠山城物語」など。
	ささやましりつれきしびじゅつかん 篠山市立歴史美術館 篠山市呉服町53 TEL 079-552-0601	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】 ※特別展減免対象外	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月25日～1月1日	○JR福知山線「篠山口(ささやまぐち)駅」下車、バス(16分)「春日神社前(かすがじんじやまえ)」下車、徒歩3分	篠山に伝わる武具、焼物、絵画などの美術品をはじめ古代からの文化を物語る埋蔵文化財などを展示。
	ささやましりつふけやしきあんまけしりょうかん 篠山市立武家屋敷安間家史料館 篠山市西新町95 TEL 079-552-6933	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【100円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月25日～1月1日	○JR福知山線「篠山口(ささやまぐち)駅」下車、バス(15分)「二階町(にかいまち)」下車、徒歩10分	篠山藩ゆかりの武具や史料を中心に展示。庭園には、日本独特の庭園文化「水琴窟(すいきんくつ)」があり、美しい調べが聞けます。
	ささやましりつあおやまれきむら たんばささやまでかんしよかん 篠山市立青山歴史村(丹波篠山デカンショ館) 篠山市北新町48 TEL 079-552-0056	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月25日～1月1日	○JR福知山線「篠山口(ささやまぐち)駅」下車、バス(15分)「二階町(にかいまち)」下車、徒歩5分	篠山藩政260年間の藩政史料や、篠山藩主青山家が所蔵してきた貴重な版木をはじめ江戸期の政治・文化の史料を展示公開。
	たんばでんとうこうげいこうえん たちくいすえのさと 丹波伝統工芸公園 立杭陶の郷 篠山市今田町上立杭3 TEL 079-597-2034	10時～18時 (4月～9月) 10時～17時 (10月～3月) 【200円→無料】	12月29日～1月1日	○JR福知山線「相野(あいの)駅」下車、バス(15分)「陶の郷前(すえのさとまえ)」下車、徒歩すぐ	鎌倉時代から江戸時代末までに生み出された「古丹波」の名品や現代丹波立杭焼作品の展示室、名窯元製品の展示即売場、気軽に陶芸体験が楽しめる陶芸教室、登り窯、テニスコート、バンガロー、レストランなどを配置。
丹波市 27	たんばましりつつかいばられきしみんぞくしりょうかん 丹波市立柏原歴史民俗資料館 丹波市柏原町柏原672 TEL 0795-73-0177	9時～17時(入館は16時30分まで) 【200円→無料】	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12月29日～1月3日	○JR 福知山線「柏原(かいはら)駅」下車、徒歩10分	柏原藩主、織田家伝来資料を中心に柏原藩の歴史と文化について展示。館内に併設された田ステ女記念館では、柏原出身の江戸時代の俳人・田ステ女(でんすてじよ)の資料を展示している。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場料→春明後の入場料】	休館日	行き方	紹介
	たんばしりつうえのきねんびじゅつかん 丹波市立植野記念美術館 丹波市氷上町西中615-4 TEL 0795-82-5945	10時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12月29日～1月3日	○JR 福知山線「石生(いそ)駅」下車、バス(10分)「美術館前(びじゅつかんまえ)」下車すぐ	中国現代絵画、中国景德鎮磁器・陶板、コンテンポラリー・アート、パプア・ニューギニア民俗美術品、郷土ゆかりの作家(川端壺次、常岡幹彦、安田虚心、丹阿弥丹波子など)の作品など、約1,200点を収蔵。 収蔵品展のほか、企画展・特別展を、様々なジャンルにわたって年数回開催している。
	たんばしりつみわかれしりょうかん 丹波市立水分け資料館 丹波市氷上町石生1155 TEL 0795-82-5911	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12月29日～1月3日	○JR 福知山線「石生(いそ)駅」下車、徒歩10分	本州一低い中央分水界「水分け」を正しく理解してもらうための資料展示や映像や音声こり紹介。
	たんばしりつかすがれきしみんぞくりょうかん 丹波市立春日歴史民俗資料館 丹波市春日町黒井496-2 TEL 0795-70-0819 (教育委員会文化財課)	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】 ※平日の入館は事前申し込みが必要です。教育委員会までご連絡ください。	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12月29日～1月3日	○JR 福知山線「黒井(くろい)駅」下車、徒歩5分	野々間遺跡から出土した2個の銅たくを中心として、春日地域の歴史とその文化遺産を収集・保存し、2万数千年の昔から人々の生活が営まれていた春日地域の歴史を四つのテーマで展示・解説。 また、郷土資料館では、農具等の民俗資料を展示している。
洲本市 28	すもとしりつあわじぶんかしりょうかん 洲本市立淡路文化史料館 洲本市山手1-1-27 TEL 0799-24-3331	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【250円→無料】 ※特別展等は減免対象外	月曜日、祝日の翌日(金・土曜日が祝日のときは、月・火が休館。月曜日が振替休日のときは、火・水が休館。)	○バス「洲本(すもと)バスセンター」下車、徒歩10分	考古・歴史資料のほか国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃や全国的にも著名な珉平焼など、島の人と風土が生み出した美術工芸品や文芸品などを展示。
淡路市 29	あわじしほくだんれきしみんぞくりょうかん 淡路市北淡歴史民俗資料館 淡路市浅野南240 TEL 0799-70-4135	9時～17時 【300円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌平日) 12月28日～1月3日	○バス「浅野(あさの)」下車徒歩約3分 ○北淡(ほくだん)インターチェンジから車で約7分	保存館、展示館、収蔵庫の3棟からなり、保存館では江戸中期の農家の主屋を移築復元するとともに、展示館では淡路市内の祭り、民俗資料を展示している。
	あわじしりつなかはまみのねこびじゅつかん 淡路市立中浜絵猫美術館 淡路市浦668-2 TEL 0799-75-2011	10時～18時 【大学生600円・高校生300円→無料】 ※特別展等は減免対象外	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月28日～1月4日迄)	○JR「舞子(まいこ)駅」下車、高速バス(20分)「東浦バスターミナル(ひがしうらばすたーみなる)」下車、徒歩すぐ	猫の墨絵の第一人者、中浜絵画伯の作品を一同に展示する、世界で初めての「猫美術館」。
	あわじしりつとうげいかん 淡路市立陶芸館 淡路市浦668-1 TEL 0799-75-2585	10時～18時 (体験受付時間: 10時～11時 13時～16時) 【1200円(体験料)→600円(体験料)】	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月28日～1月4日 ※変更される場合があります。	○JR「舞子(まいこ)駅」下車、高速バス(20分)「東浦バスターミナル(ひがしうらばすたーみなる)」下車、徒歩すぐ	粘土細工で、お皿やコップなど世界に一つしかないオリジナルの作品が出来ます。 ※陶芸を行う場合は粘土細工体験料の半額(600円)が必要 ※10名以上は予約が必要。

	施設名称／所在地・電話番号	開館時間 【通常の入場→夜明け後の入場】	休館日	行き方	紹介
	ひょうごけんりつあわじゆめぶたいおんしつ「きせきのほしのしよくぶつかん」 兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 淡路市夢舞台4 Tel 0799-74-1200	10時～18時 (入館は17時30分まで) 【大学生600円→無料】 (特別展・常設展共に無料)	臨時休館あり、要確認	○JR「舞子(まいこ)駅」、山陽電鉄「舞子公園(まいここうえん)駅」下車、高速バス(15分)「淡路夢舞台前(あわじゆめぶたいまえ)」下車、徒歩すぐ ○JR「三ノ宮(さんのみや)駅」、下車、高速バス(50分)「淡路夢舞台前(あわじゆめぶたいまえ)」下車、徒歩すぐ	日本最大級の植物館。「自然と人間の共生」をテーマに植物の形、色、香りに焦点をあてたユニークなディスプレイで植物のすばらしさを五感に訴える展示を行っている。3000種に及ぶ珍しい植物ももちろん、年7回行われる日本や世界の花文化を伝える華やかなフラワーショーが魅力。ゴールデンウィークやクリスマスには音楽イベントやガーデニング教室など開催。
南あわじ市 30	あわじふあーむばーく いんぐらんどのおか 淡路ファームパーク イングランドの丘 南あわじ市八木養直上1401 Tel 0799-43-2626	9時～17時 (3月～11月) 10時～17時 (12月～2月) 【800円→無料】 ※特別展は有料	年中無休	○JR「舞子(まいこ)駅」下車、バス(55分)「洲本高速バスセンター(すもとこうそくばすせんたー)」下車、乗り換えバス(30分)「淡路ファームパーク(あわじふあーむばーく)」下車すぐ	美しい自然の中で食べて、見て、体験できる農業公園。園内は二つのエリアに分かれており、職人自慢の食や農業体験、動物とのふれあいが楽しめる。
	うずしおかがかかん うずしお科学館 南あわじ市福良丙936-3 Tel 0799-52-2888	9時～17時 【大学生500円・高校生200円→無料】	火曜日	○淡路島南(あわじしまみなみ)インターチェンジから車で約2分	うず潮のメカニズムを大型水理模型やライブ映像、パネル展示などで紹介。
	みなみあわじしたきがわかねんびじゅつかんぎよくせいかん 南あわじ市滝川記念美術館 玉青館 南あわじ市松帆西路1137-1 Tel 0799-36-2314	9時～17時 (入館は16時30分まで) 【200円→無料】	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	○西淡三原(せいだんみはら)インターチェンジから車で約5分 ○JR「舞子(まいこ)駅」下車で高速バス(約60分)または、JR「三ノ宮(さんのみや)駅」下車で高速バス(約70分)で「陸の港西淡(りのみなとせいだん)」、らんらんバス(約5分)「玉青館前(ぎよくせいかんまえ)」より徒歩で約8分。	日本南画界の第1人者直原玉青の作品を中心にコレクションする現代南画の美術館。
	みなみあわじ あわじにんぎょうじょうりかん「あわじにんぎょうざ」 南あわじ市淡路人形浄瑠璃館 「淡路人形座」 南あわじ市福良甲1528-1地先 Tel 0799-52-0260	9時～17時 10時、11時10分、13時30分、15時の4回 【大学生1500円→750円・高校生1300円→650円】	水曜日 年末休館あり (※出張公演等で休館の場合がありますので、施設に直接お問い合わせください。)	○西淡三原(せいだんみはら)インターチェンジから車で約15分 ○JR「舞子(まいこ)駅」下車で高速バス(約70分)または、JR「三ノ宮(さんのみや)駅」下車で、高速バス(約90分)で、「福良(ふくら)」下車、徒歩すぐ。	国指定重要無形民俗文化財「淡路人形浄瑠璃」がご覧いただける人形芝居専用劇場です。人形の仕組みの説明、人形芝居の鑑賞で約45分の公演を1日4回上演しています。

◇ お し ら せ ◇

ひょうご国際プラザ

留学生をはじめ外国人県民の活動支援、国際理解の推進、世界に向けた情報交流の推進拠点として「ひょうご国際プラザ」を設置しています。

主に次のような事業を実施しています。

- ◇ 日本語講座の実施（日本語の能力に合わせた講座の実施、夜間講座・夏期集中講座等を実施）
- ◇ 各種展示・イベントの実施
- ◇ 日本語学習教材を含む図書の閲覧・貸し出し 等

〒651-0073

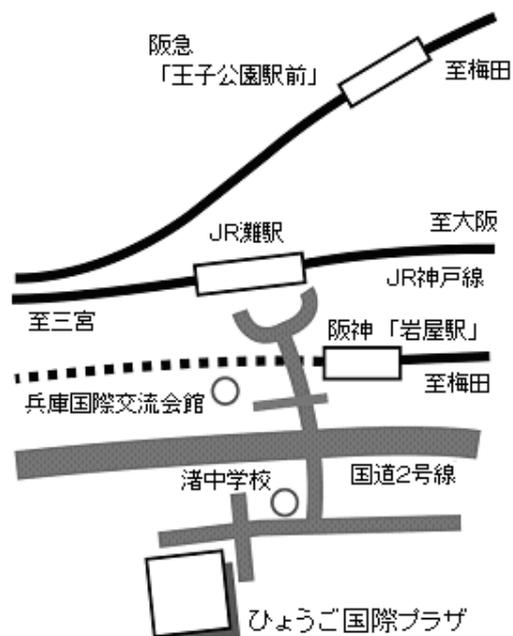
神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1

TEL 078-230-3060

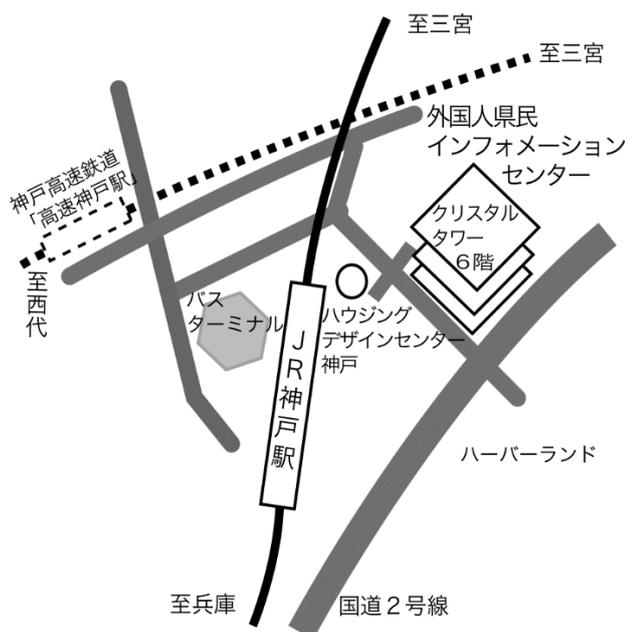
FAX 078-230-3280

URL:<http://www.hyogo-ip.or.jp>

E-mail :hia-info@net.hyogo-ip.or.jp



外国人県民インフォメーションセンター



留学生をはじめ外国人県民に対して、生活相談や専門的な法律相談などの相談を多言語(英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語)で対応するため「外国人県民インフォメーションセンター」を設置しています。

生活相談を月曜日から金曜日の 9:00～17:00 に実施しているほか、予約制で法律相談(毎週月曜日:13:00～15:00)も実施しています。相談は、電話でも受け付けています。

〒650-0044

神戸市中央区東川崎町 1-1-3

TEL 078-382-2052

FAX 078-382-2012